



# いきいき ふくやま

第48号

福山市シルバー人材センター会報



《剪定作業》



《お掃除&マナー講習》



《北部事務所門松》

二〇一八年（平成三十年）  
**謹賀新年**



監	監	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	常務理事	副理事長	理事長
事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事

職	藤	高	栗	桑	妹	來	河	園	山	林	竹	内	箱	小	小	橋	住	藤	中	赤
員	井	橋	村	原	尾	山	本	尾	崎	谷	海	田	川	川	川	本	元	本	前	澤
一		和	幸	正	三	邦	美	晃	昭	操	清	政	好	智	哲	利	真	智		
同	功	男	雄	和	郎	男	子	一	孝	子	人	徹	春	人	弘	之	博	悟	子	收



年頭のあいさつ



理事長 赤澤 収

新年あけましておめでとつございます。会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。平素から、皆様には、当センターの事業に対し格別なご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は役員改選の年にあたり、六月から新体制でスタートいたしました。役員一同、皆様とともに、地域社会から信頼されるセンターとなるよう取り組んでまいり

存であります。

また、配分金単価を八年ぶりに全面改定いたしました。十一月末現在、請負業務の受注件数は対前年比で約四四〇件の減でしたが、契約額は約五〇〇万円の増となっております。この度の改定が作用しているものと思われまます。これからは、技能や接遇の向上に努め、発注者により一層満足いただける就業内容としていくことが当センターへの信頼に繋がるものと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

さて、喫緊の課題であります会員の確保につきましても、これまでも入会促進策や会員の退会防止策に取り組み、減少に一定の歯止めがかかったのではないかと考えておりましたが、昨年の十二月末現在の会

年頭のあいさつ



福山市長 枝廣 直幹

明けましておめでとつございます。

福山市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこと、心からお喜び申し上げます。

また、平素から本市行政の推進に格別のご理解とご協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、人口減少や少子高齢化の進展に伴い高齢者を取り巻く地域社会が大きく変化していく中、活力あるまちを維持していくためには、高齢者がまちづくりの重要な担い手になることが不可欠であり、その活躍を支援する組織として、貴センターの果たす役割は益々重要になってくるものと考えております。

会員の皆様方におかれましても、これまで培われた経験と豊かな知識をもとに、貴センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」に基づき、高齢者の自立と社会参加の促進に積極的に取り組まれますよ

職群別事業実績

2017年度(平成29年度) (11月30日現在)

区分	受注件数(件)	就業延人員(人)	契約金額(円)	契約金額対前年度比
管理的職業	0	0	0	0.0%
専門的・技術的職業	88	96	579,972	141.4%
事務的職業	134	2,258	9,062,666	94.9%
販売の職業	0	0	0	0.0%
サービスの職業	204	17,357	54,793,763	99.6%
保安の職業	0	0	0	0.0%
農林漁業の職業	3,545	16,673	95,773,039	100.3%
生産工程の職業	348	3,026	14,377,493	86.8%
輸送・機械運転の職業	1	48	562,680	62.0%
建設・探掘の職業	105	169	1,251,453	104.1%
運搬・清掃・包装等の職業	3,597	58,975	220,560,111	104.0%
合計	8,022	98,602	396,961,177	101.4%

員数は、昨年度の同期よりも約四〇人少ない、一、三八四人となっております。会員は組織の根幹をなすものであり、引き続き、会員の確保に向けて取り組んでまいり所存でありますので、皆様には知人や友人を勧誘していただくなどご協力をお願いいたします。

安全就業につきましては、残念ながら、今年度も既に二〇件の事故が発生し、昨年度とほぼ同じ件数で推移しております。安全はシルバー事業の基本であり、引き続き、事故ゼロを目指して、事故防止の取組を強化してまいります。

最後になりましたが、会員の皆様には、本年もかわらぬご支援とご協力を賜りますとともに、皆様にとりまして健康で充実した一年でありますよう祈念申し上げます。年頭のあいさつとさせていただきます。

つ念願するものであります。

本市は、昨年、次なる一〇〇年に向けた、新たなまちづくりのビジョンとなる「第五次福山市総合計画」をスタートいたしました。未来づくりの目標として掲げる「活力と魅力に満ちた輝くまち」の実現に向け、「中心市街地が活性化し、魅力あふれるまち」「子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち」「活力ある産業があり、安心・安全で快適に暮らせるまち」「世界や地域で活躍し、未来を創造する、ひと」を育むまち」「歴史・文化が薫り、スポーツに親しめるまち」の五つの

年頭のあいさつ



福山市議会議長 小川 眞 和

皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、市議会に対しまして、格別なご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

福山市シルバー人材センターにおかれましては、高齢者への就業機会の提供や生きがいの創出など、高齢者福祉の向上にご尽力を賜



まちづくりに積極的に取り組み、子どもも高齢者まで、誰もが魅力を感じ、将来にわたって成長する都市の実現に向けて全力で取り組んでまいりる所存でありますので、引き続き、皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、福山市シルバー人材センターの一層のご発展と会員の皆様方の益々のご健勝とご活躍を祈念申しあげまして、年頭のごあいさつといたします。



り深く感謝申し上げます。

少子高齢・人口減少社会を迎え、高齢者の社会参加が重要となってくる中、シルバー人材センターに対する期待は益々大きくなってまいります。会員の皆様には、引き続きこれまで培ってこられた知識と経験を活かし、明るく活力に満ちた地域社会の実現にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

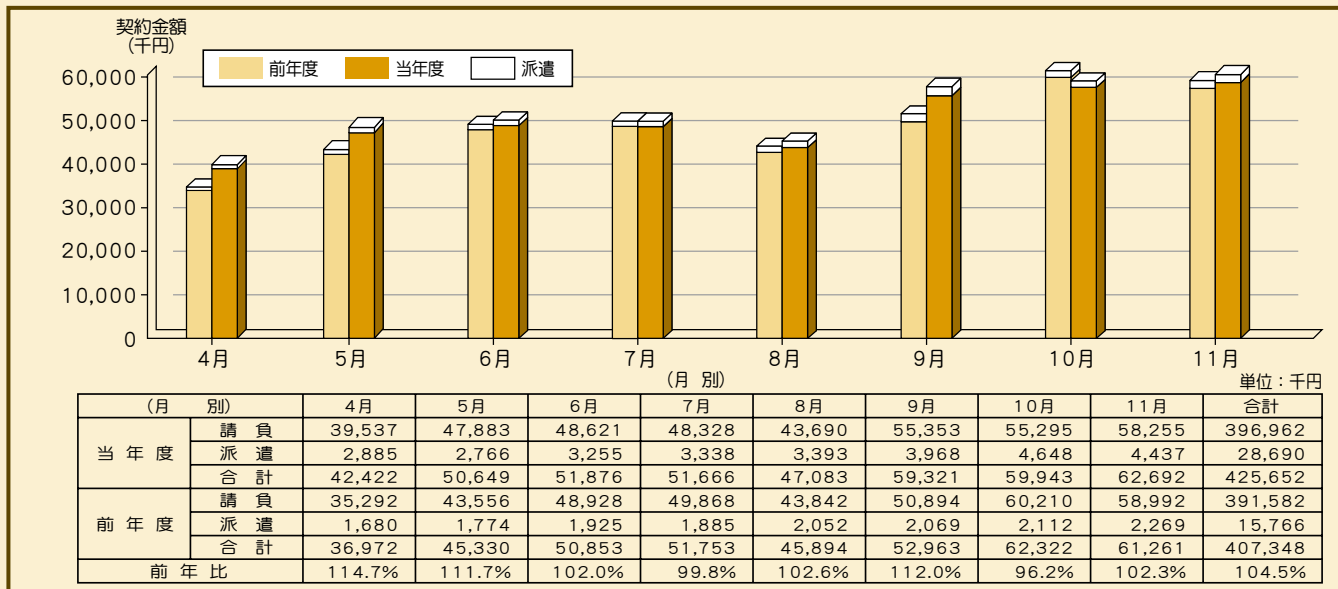
市議会といたしましても、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまちづくりを推進してまいりる所存であります。

結びに、福山市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

受注契約金額の推移

2017年度(平成29年度)

(11月30日現在)



# 交流ひろば



## 「山あいの桃源郷「棚田」を歩く」

会員 出原 直人

棚田と呼ばれるものは、日本の水田のうち八%あると云われ、山や谷間の傾斜地に階段状に作られた水田です。

農林水産省は、平成十一年に「日本棚田百選」(全国一二四か所)を認定した。その条件は、保存状態が良好で、希少価値に富み、そして景観が優れたところが選ばれた。

棚田の代表として知られている石川県能登の「白米千枚田」や長野県の姨捨おばすての棚田」は観光の面でも有名です。

このような里山の棚田に興味を持ち、山あいの桃源郷である日本棚田百選を主体として、国内三十府県五十三か所、海外二か所を訪ね歩きました。

棚田は平坦地の水田に比べて労働が二倍以上必要で、生産性が極めて低い立地のうえ、更に過疎地や担い手の高齢化などで耕作放棄

が見受けられるところが多々あります。

一方、近年では、地域ぐるみの保全活動、市民参加のイベント交流、水田のオーナー制度などが活発に行われている棚田も増加している。

広島県内で唯一日本棚田百選に選定されている「井仁の棚田」について紹介します。

場所は、安芸郡太田町中筒賀字井仁で、中国自動車道河内インターから県道三〇一号線の坂道を四km上り、狭いトンネルを抜けたところに忽然と集落(人口五十人)と三二四枚の棚田が標高四五〇mと五五〇mに渡って現れます。

南米インカ帝国の遺跡「マチュピチュ」になぞらえて「いにびちゆ」と呼ばれています。昨年はアメリカの放送局CNNで「日本の最も美しい場所三十一選」に井仁の棚田が選ばれたことから、海外からも訪れる人があるといわれています。



井仁の棚田 (広島県)



バリ島の棚田 (インドネシア)

平成二十九年九月には、棚田が見渡せる場所に「棚田カフェ」がオープンし、来訪者との交流が一層高められる施設ができました。景観の良い時期は、五月中旬の田植え頃と九月中旬の稲穂のきれいな頃が素敵です。是非一度見に行かれることをおすすめします。

## 「油断」

会員 河村 諭

シルバー人材センターで剪定講習を受け、剪定作業に従事して二年半。剪定に慣れたころ油断が生じた。自宅の庭木の剪定をするべく、作業服・ヘルメット・地下足袋・安全ベルト等を装着して、庭木のとっぺんまでのぼり手際よく？剪定を始めた。六m近いカイツカ・檜・山茶花等順調に作業は進み、直径四〇cmのモッコクにのぼり、命綱を木の枝にかけて反対側の枝を切り落した時、安全なはずの命綱が枝を切った反動で思わぬ方向にロープが引つ張られ、危つく足を滑らせるところでした。

世の中には安全と違ってやっていたことが、油断すると安否のバランスが微妙に狂い、安全なはずの命綱が逆に不安定要素にもなりかねないということを痛感した。

翌日は、松の木の剪定を実施。松の木は枝が細く、命綱をかけるところもなく、また、三mと背が低いこともあり、命綱は使用せず、五尺の三脚を立てて剪定し、一日かかってどうにか剪定を終了した。

ゆっくりと三脚を降り、二段目のところでヤシヤシと安心したのか、最後の一段目を踏み外し、落下した際、背中を庭石に打ち付け、しばらく起き上がることができず、空を見上げたまゝの状態であった。

空を見上げながら、思わず徒然草の「高名の木のぼり」を連想した。

樹木の剪定作業も命綱があるからといって油断すると、安否のバランスが狂い思わぬ反作用で、危険が生ずるかもしれない。やれ終つたと安心したとたん油断が生じ、落下して痛い目をするかもしれない。

「油断」とは、事象に心を許して注意しないこと。と辞書にある。事象に心を許すというこの原因は二つあると思う。

まず第一点は、自己の能力不足です。自分の能力が十分であれば、不安もなくその仕事に集中でき、安心して仕事を完遂することが出来るはずです。まず、自分の能力を磨き、かつ向上させ能力を最大限



発揮することが大切です。

第二点は、基本の軽視です。ミスのは半分は基本的なことからくるものがほとんどであり、まず、基本をもとに応用・変化することが大切です。

大相撲で両者が仕切りをしている時、行司が「油断なく。構えて。」と言っているが、まさしくこれは、両足をしっかりと土俵につけ、腰を落とし、両手について重心を下げなさい。「基本の重視」であり、相手の目を見て、自分の力を相手に全力でぶつける「能力の最大発揮」です。

忠臣蔵ではありませんが、「各々方、油断めさるな」

## 「スマホ」

会員 増成 重由

誕生日お祝いの葉書が、携帯電話の会社から家に届いて、スマホを割引で購入できますということだった。月額千円の割引である。剪定作業で汚れきった携帯を早く買い換えたいと、日ごろ思っていたところ。年金生活になって、よいものが安ければこの上なしと思っている。早速、店へ伺って確認したところ、間違いはなかった。オプションのことが様々にあるが、それでも六〇〇円は安くなる

ことが確認できた。

スマホが普及し始めて、大学同期会の集まりや職場仲間などと、「東京へいくと、若い者は指を擦りながら携帯を見入っている。よくやるもんだ。」と茶化し、「私は、何が何でもそんなのは不要今のガラケーで十分だ。」とか、話し合っていた。それは不要な長物だという認識だった。



現役時代、プロジェクト業務で海外赴任が多かった自分にとって、海外から帰国を繰り返すたびに世の中は進化していた。ワープロあり、パソコンあり、会社内の机の上の景色がそのたびに変化していた。一九七七年秋から一九七九年末、トランシーバーがやはり、ワープロ時代が始まるうとしていた。一九九一年春から一九九八年秋にかけては、ワープロから一人一台端末に変化して、机上には書類がなく、パソコン会議なるものが始まっていた。

皆は、事前に研修をしっかりと受けて、準備万端の中での変化である。私は、即席で隣の人から教わりながら、いつも時代遅れを感じながら皆に就いて行くのが必至だった。携帯を持つことも、公衆電話が世の中から消えていって、不便さを感じ始めて社会情勢には随分と遅れていたように思う。

スマホの購入にあたっては、店の若い人と

打合せをするにも、「アプリ」とか、支払いの「仕切り」とか、日本語が通じない。やさしい言葉に言いなおしてもらって理解する。指の擦り方にもコツがありそう。平仮名から漢字への変換、電源の入り切り、マナーモードの変換などなど課題は多い。店員は、「すぐ慣れますよ」と笑うが不安だ。それでも「慣れること」だと自分に鞭打ち決心した。もつ後には戻れない。携帯電話とメール通信だけの使用であるが、ガラパゴスを抜け出した。



「俳句」

会員 田口 律子

老いてなお 夢と希望の 大晦日

手焙し<sup>あぶり</sup> ラジオ体操 白寿まで

今朝の冷え まさかの備後 初雪に

秋日和 「ちゃん」と呼び合う クラス会

寒さ急 今日の献立 おでん鍋

「写真」

会員 河村 静江



吉備路の春 (岡山県)



梅池高原 (長野県)

配分金に対する所得税について

会員が、シルバー人材センターから「請負・委任」により提供された仕事に就業して得た収入を配分金といいます。

この配分金収入は、所得税法上「その他の雑所得」に該当し、確定申告が必要となります。また、租税特別措置法第27条の規定に準じて、必要経費控除が認められております。

(収入が配分金のみの場合)

(配分金 - 必要経費控除 65万円 - 基礎控除 38万円 - その他の控除) × 適用税率 = 所得税額

(収入が配分金と公的年金等の場合)

{ (配分金 - 必要経費控除 65万円) + (公的年金等 - 公的年金等控除額) - (基礎控除 38万円 + その他の所得控除) } × 適用税率 = 所得税額

◎詳しくは、税務署にお尋ねください。

# いまめに体を動かして

## 『まめに過ぎぬしー!』

### ウォーキングを習慣にしよう!

福山市保健所健康推進課

保健師 山下 眞月

新しい年が始まり、今年一年を元気に過ごしたいということは誰もが願うことです。そのためには運動習慣をつけることが大切です。

#### 歩くことでこんな効果が!

- ・心肺機能が高まる
- ・足腰が丈夫になる
- ・高血圧を防ぐ
- ・骨粗鬆症・糖尿病・認知症予防 など

#### ウォーキングを始めてみませんか

##### 【始める前のチェック】

- ・体調の確認
- ・食後や空腹時は避ける
- ・必ず準備運動を行う
- ・水分補給をする

##### 【長続きのコツ】

- ・歩数計を携帯する。
- 毎日の歩数を記録することで、日々の運



動量を把握でき、やる気を高めることにもつながります。

- ・仲間や家族と一緒に歩く。
- 会話をしながら、楽しく行うことができます。自然や歴史を感じながら、史跡めぐりをするのもよいでしょう。

※福山市では身近な自然や名所・史跡、コースの距離等が掲載されているウォーキングマップを作成しています。「福山市ウォーキングマップ」で検索してください。

#### 正しいフォームで歩いていますか?



#### ウォーキングクイズ

- 1 少々体調が悪くても毎日続けてウォーキングすることが健康づくりにつながる。○か×か。
- 2 ウォーキングに適したペースはどのくらいでしょうか。

- ① 散歩くらいのもとも楽なペース
- ② ややきつい程度のはや歩き
- ③ 息が切れる程度の速いペース

答え

1・・・×

体調が悪いときは、無理をせず休む勇氣も必要です。また、その日の体調や天候に合わせてペースや距離を調節しましょう。

健康づくりのためには、ややきついと感じる程度のペースの有酸素運動が最適です。また、正しいフォームで歩くことも大切です。

寒い時期には運動することがおっくうになります。が、こまめにからだを動かしたり、ウォーキングを生活習慣に取り入れて、心身ともにいきいきと過ごしましょう。



# 事業報告



## 通常理事会の開催状況

次の事項について慎重に審議が行われ、いずれも可決承認されました。

◎十月十七日(火)

### 審議事項

①特定個人情報事務取扱規程の一部改正について

### 報告事項

- ①正会員入会者の報告について
- ②職務執行状況の報告について
- ③事業報告について
- ④正会員会費の納入状況について
- ⑤未収金の回収状況について

## 各種委員会の開催状況

### ◆理事会専門委員会

普及啓発委員会 九月 十二日(火)

会員確保に向けた効果的な広報活動について協議しました。

### ◆安全委員会

九月 十四日(木)  
 十一月 九日(木)  
 十月 十二日(木)  
 十一月 九日(木)

安全パトロール

安全委員会は、通常の就業状況や事故発生現場などの安全パトロールを実施して、安全管理体制や、事故の分析と事故防止対策などを協議しました。

また、広島県連合会による安全パトロールが十月二十七日(金)に実施されました。



### ◆会報編集委員会

十二月 十八日(月)  
一月 十一日(木)

会報編集委員会では、「いきいきぶくやま」第四十八号の発行について協議しました。

## 講習会の開催状況

### ○伐採等の業務に係る特別教育講習会

・内 容 伐木作業に関する講義及びチェーンソーの実技

・開催日 十月 十二日(木)  
十月 十三日(金)

・参加者 七名

### ○宛名書き講習会

・内 容 宛名、賞状書きなど

・開催日 十月 十八日(水)  
十一月 二十五日(水)  
十一月 一日(水)

・参加者 延五十七名

### ○刈払機飛散防止・防護対策講習会

・内 容 飛散防止・防護の安全対策

・開催日 十一月 二日(木)

・参加者 二十五名



### ○家事援助講習会(女性会員)

・内 容 掃除の実習とマナー

・開催日 十一月 七日(火)

・参加者 二十七名



### ○交通安全講習会

・内 容 高齢者の交通安全対策

・開催日 十二月 七日(木) 本部  
八月 八日(金) 西部

・参加者 延八十三名





## 事務局だよ！

事務局だよ！には、会員の皆様への大切なお知らせ等が掲載されておりますので、必ずお読みください。

### 会員確保のご協力を！

～周囲の方に声掛けをお願いします～

入会の呼びかけにご協力をお願いいたします。

入会には、説明会に参加し、シルバーのこと（仕事、活動内容、配分金等）を理解して頂くことが必要となります。

二月 七日（水）	本部・北部事務所
二月二十一日（木）	本部・北部事務所
三月 一日（金）	リム福山7階セミナールーム
三月 六日（火）	東部市民センター
三月 七日（水）	西部市民センター
三月 九日（金）	北部市民センター
三月二十一日（木）	本部・北部事務所

・入会に必要な物

証明写真二枚（免許証判）、認め印、振込先のわかるもの、年会費「四〇〇円」  
 ①ただし、一月～三月の新規入会者の会費は、一、二〇〇円で四月からは、一、四〇〇円必要となります。

### 正会員会費 未納の方へ

会費未納の方には、これまで度々納入の依頼をしていますが、未だに、未納となっております方がおられます。至急納入いただきますよ

うお願いします。

※振込用紙の期限を過ぎていても使用できます。

### 就業相談の案内について

未就業の方は就業相談をご利用ください。就業の連絡がない方や、就業希望の変更などの相談を受けています。

毎月第四木曜日の午前中に行っています。日程が合わない方は、ご遠慮なく事務局へ電話または直接来所ください。

※あらかじめ電話いただければ担当者が応対いたします。

### 公共業務での就業会員の募集について

公平公正な就業機会の提供の観点から、今年度も、公共業務について、公募による就業会員の募集を行います。

詳細については、別添の「募集案内」に掲載しておりますので、希望される方は内容をご確認のうえ、お申込みください。

応募者多数の場合は、未就業期間、会費納入状況、就業相談状況、年齢、就業場所等を勘案して就業会員を決定します。

また、結果については、応募者全員に三月中旬を目途に通知します。

### 公共業務・自己申告書の提出について

交代制の対象となる公共業務で就業する会員の内、今年度末（三月三十一日）で満了となる方については、すでに「自己申告書」を送付していただきますので、記入のうえ、必ず提出してください。

### 配分金支払証明書について

二〇一七年（平成二十九年）一月から十二月までの間にセンターから会員の皆様にお支払いしました配分金の支払証明書を送付いたします。

配分金は、税法上『雑所得』として扱われますので、確定申告や、市・県民税の申告をされる場合にご利用ください。

※「平成二十九年 所得税確定申告書」の受付期間は二月十六日（金）～三月十五日（木）までです。

所得税の還付を受けるための申告は、一月から提出することができます。

### 源泉徴収票について

派遣業務で就業する会員の皆様に二〇一七年（平成二十九年）一月から十二月の源泉徴収票を送付いたします。確定申告などにご利用ください。



### 配分金明細書について

経費節減の一環として、配分金明細書を概ね二か月毎に送付しています。今年も引き続き、同様の取り組みを行います。



毎月明細書が必要な方は、配分金支払日以降に事務局(本部・北部)でお渡しします。  
※再発行を希望される方は、事前に各事務所へ連絡し、受取りにお越しくください。(郵送はしていません。)

### 配分金支払日について

今後六か月分の配分金支払日は次のとおりです。

一月分	二月二十六日(月)
二月分	三月二十六日(月)
三分分	四月二十五日(水)
四分分	五月二十五日(金)
五分分	六月二十五日(月)
六分分	七月二十五日(水)

なお、配分金支払日は、毎月二十五日です。支払日が土曜日、日曜日、祝日の場合は、翌金融機関営業日が支払日となります。

### 会員経験交流旅行の実施について

今年度も、会員の皆様に、センターでの経験交流をしていただく目的で、実施いたします。

詳細は、同封の会員経験交流旅行の案内をご参照いただき、多くの参加申込みをお待ちしております。

- ・日時 三月一日(木)
- ・場所 兵庫県 赤穂方面



### 今後の講習会の予定

#### ○派遣業務就業者・フォローアップ講習会

- ・内容 接遇、個人情報保護など
- ・開催日 二月 六日(火)
- ・午後一時三〇分～
- ・場所 シルバー人材センター・本部
- ・対象者 派遣業務就業者

#### ○接遇講習会

- ・内容 シルバーとして求められる接遇サービス&クレーム対応など
  - ・開催日 三月二十三日(金)
  - ・午後一時三〇分～三時間
  - ・対象者 全会員
- ※平成二十九年四月から入会された会員及び公共業務就業希望会員は是非とも受講ください。

#### ○交通安全講習会

- ・内容 高齢者の交通安全対策
- ・開催予定日 二月中旬～下旬
- ・開催場所 北部市民センター
- ・対象者 全会員

#### ○剪定フォローアップ講習会

- ・内容 松などの剪定実習
- ・開催予定日 三月中旬～下旬(三日間)
- ・対象者 剪定業務  
リーダー・サブリーダーなど

◇開催日時・場所が決まり次第、ご案内いたしますので、是非ともご参加ください。

### 編集後記

あけましておめでとございます。  
編集委員一同本年も皆様にとって幸多いとしになりますよう祈念しております。

発行/公益社団法人福山市シルバー人材センター  
**【本部】** 福山市新涯町二丁目21番30号  
 TEL (084)953-5222 FAX (084)953-5233  
**【北部事務所】** 福山市神辺町大字川北1349番地  
 TEL (084)963-9555 FAX (084)963-9556  
 メールアドレス [fukuyama@sjc.ne.jp](mailto:fukuyama@sjc.ne.jp)  
 URL <http://webc.sjc.ne.jp/fukuyama/>  
 編集/会報編集委員会

会員数(12月末現在)  
 男 946人 女 438人 計 1,384人